

令和5年度 企業内家庭教育研修 開催実績

地区	実施企業 (★岐阜県ワーク・ライフ・バランス 推進エクセレント企業)	開催日時	講師	テーマ(内容)	参加者数 (人)
岐阜	岐阜県 商工会女性部連合会 新規	4/27(木) 15:30～15:50	環境生活政策課 家庭教育推進専門職 辻 治彦	「仕事と家庭の二刀流！！Let's『企業内家庭教育研修』」 働く保護者にとって、子育てや家庭教育の充実のためには、職場の理解や協力、ワークライフ・バランスの推進が欠かせないことや、企業にとっても時代を担う人材育成に、子どもたちの健やかな成長はとても重要であることを啓発した。	120
西濃	垂井町 垂井町役場 新規	6/1(木) 13:30～14:30	西濃県事務所 家庭教育推進専門職 酒井 俊亘	「心に伝わる言葉～人とのかかわりの糸を結ぶ～」 日本人は暗黙の了解でものを言う傾向があり、周りの影響やその人の捉え方の違いもあるため、自分が思っているほど真意が伝わらない。研修では人の心に言葉を伝えるためには、まず「傾聴」し、肯定のメッセージを伝え、「承認」が必要であることを学んだ。	51
西濃	大垣市 株式会社ラディアント <u>5年連続(H30～)</u>	6/7(水) 11:00～12:00	東海学院大学人間関係学部 子ども発達学科 教授 杉山 章	「障がい児・者の性について」 障害福祉サービスに従事する職員は、支援している障がい者や障がい児の性の様々な課題に、頻繁に向かい合うこととなる。支援者として障がい者・障がい児の性の多様なあり方について理解し、対応できる実践的な支援方法と知識を学んだ。そして、従業員それぞれの家庭教育にも役立った。	44
西濃	岐阜県 商工会女性部連合会理事会	6/7(水) 13:30～13:45	西濃県事務所 家庭教育推進専門職 酒井 俊亘	「心に伝わる言葉～人とのかかわりの糸を結ぶ～」 日本人は暗黙の了解でものを言う傾向があり、周りの影響やその人の捉え方の違いもあるため、自分が思っているほど真意が伝わらない。研修では人の心に言葉を伝えるためには、まず「傾聴」し、肯定のメッセージを伝え、「承認」することが必要なことを学んだ。	16
飛騨	下呂市 馬瀬建設株式会社 新規	8/4(金) 16:00～17:00	飛騨県事務所 家庭教育推進専門職 水口 悟	「わが子育てを見つめる」 仕事中心となりがちな生活の中で、わが子育てを見つめる機会をつくり、家庭教育の楽しさや大切さを再認識するとともに、ワーク・ライフ・バランス思考を高める研修を実施した。リフレーミングという手法等のワークショップを従業員と一緒に取り組みながら、わが子のよさやわが子育てのよさを見つめ、子育ての肯定感を高めた。	16

地区	実施企業 (★岐阜県ワーク・ライフ・バランス 推進エクセレント企業)	開催日時	講師	テーマ(内容)	参加者数 (人)
可茂	美濃加茂市 株式会社 濃飛葬祭	8/29(火) 10:00～11:00	加茂警察署 生活安全課 青木 崇典	「情報モラル」 子ども達をインターネットの間違った使い方による危険から守るためには、親としてどんなことを大切にして子どもに関わり、見守ったらよいのかを考えた。	11
岐阜	岐阜県金属工業団地協同組合	9月19日(火) 12:15～13:30	日本ほめる達人協会認定講師 高橋 恵美	「企業も家庭も元気になれる！ 今,知っておきたいほめ効果」 短所ばかりに目がいきがちであるが,短所も見方を変えれば長所と捉えることもできる。捉えかたが変われば,子どもや社員に対する言動も変化し,子どもや社員の力を伸ばすことにつながることを学んだ。	30
西濃	★ (株)リリフル ドリームタッチ保育所	10/7(土) 10:30～11:30	NPO法人あゆみだした女性と子どもの会 理事長 廣瀬 直美	「アンガーマネジメント」 アンガーマネジメントは,怒らないようにすることではなく,怒る必要のあることは上手に怒り,怒る必要のないことは怒らないようにする心理トレーニングである。そのためにアンガーマネジメントの3つのコントロール「衝動のコントロール」「思考のコントロール」「行動のコントロール」を身に付けることを学んだ。	11
西濃	★ (株)リリフル タッチテラス保育所	10/7(土) 13:00～14:00	NPO法人あゆみだした女性と子どもの会 理事長 廣瀬 直美	「アンガーマネジメント」 アンガーマネジメントは,怒らないようにすることではなく,怒る必要のあることは上手に怒り,怒る必要のないことは怒らないようにする心理トレーニングである。そのためにアンガーマネジメントの3つのコントロール「衝動のコントロール」「思考のコントロール」「行動のコントロール」を身に付けることを学んだ。	8
岐阜	巴産業株式会社	10/19(木) 17:00～18:00	環境生活政策課 家庭教育推進専門職 辻 治彦	「健康な毎日を過ごすために～ウェルビーイング(健全であること＝幸福)」 子どもから大人まで,全ての人が大切にしなければならない生活習慣、運動、食事、睡眠、ストレス解消)についての留意点を確認した。	21

地区	実施企業 (★岐阜県ワーク・ライフ・バランス 推進エクセレント企業)	開催日時	講師	テーマ(内容)	参加者数 (人)
西濃	大垣市 株式会社ラディアント <u>5年連続(H30～)</u>	11/8(水) 11:00～12:00	東海学院大学人間関係学部 子ども発達学科 教授 杉山 章	「障がい児・者の性について」 障害福祉サービスに従事する職員は、支援している障がい者や障がい児の性の様々な課題に、頻繁に向かい合うこととなる。支援者として障がい者・障がい児の性の多様なあり方について理解し、対応できる実践的な支援方法と知識を学んだ。そして、従業員それぞれの家庭教育にも役立った。	44
中濃	デイサービス「にじむすび」 新規	11/15(水) 17:15～19:00	あゆみだした女性と子どもの会 理事長 廣瀬 直美	「アンガーマネジメント」 事業所職員が、怒りの感情の整理の仕方などを研修した。 アンガーマネジメントは、怒らないようにすることではなく、怒る必要のあることは上手に怒り、怒る必要のないことは怒らないようにする心理トレーニングである。そのためにアンガーマネジメントの3つのコントロール「衝動のコントロール」「思考のコントロール」「行動のコントロール」を身に付けることを学んだ。	8
中濃	美濃市役所 新規	12/12(火) 13(水) 10:45～11:15 14:45～15:15 合計4回	中濃県事務所 家庭教育推進専門職 塚原 紀子	「心に伝わる言葉～人とのかかわりの糸を結ぶ～」 人の心に言葉を伝えるためには、まず「傾聴」し、肯定のメッセージを伝え、「承認」することが大切なことなど、家庭でも職場でも人と良好な関係を結ぶための生き方を研修した。 多くの職員から、「こういった研修を毎年開いてほしい」との声が寄せられた。	176
東濃	中津川市役所	12月21日(木) 13:30～16:30	有限会社クレオ代表取締役 女性 活躍推進アドバイザー 篠田 寛子 氏 恵那県事務所振興防災課 家庭 教育推進専門職 大島 明浩	「女性活躍推進」 働きやすく、かつ働きがいのある職場にするためには何が必要かを考え、自分のキャリア・ビジョンを描き、理想の組織にするために自分が実践できることを学びました。 また、専門職から県の推進している家庭教育事業についての話を聞き、家庭と職場の安定が自らの仕事も生活も充実させることを学んだ。	33
岐阜	大東建託株式会社岐阜支店 新規	2月1日(木) 13:30～14:15	環境生活政策課 家庭教育推進専門職 辻 治彦	「健康な毎日を過ごすために」 日本人の平均寿命は、世界でトップクラスであるが、健康寿命とは10年近くの隔たりがある。コロナ禍以降、子どもたちの心身の状態に数々の課題が生じている。日本人の健康状態の現状と心身ともに健康で暮らすためのポイントを、運動・食・睡眠・ストレス解消の観点から学び、習慣化するために手立てを学んだ。	37

地区	実施企業 (★岐阜県ワーク・ライフ・バランス 推進エクセレント企業)	開催日時	講師	テーマ(内容)	参加者数 (人)
岐阜	大垣共立銀行長良支店 新規	2月8日(木) 11:45~12:20 昼食の時間を使って	環境生活政策課 家庭教育推進専門職 辻 治彦	「子どもと親への金銭教育」 子どもへの「お金の教育」どうすればよいのでしょうか？ 高校で金融教育が始まったが、小中学校の義務教育の期間には、ほとんどお金について勉強することがなく、日本人の金融リテラシーは外国人に比べ低いと言われる。「小さいころに養った金融の習慣は大人になっても続く」とも言われ、家庭における子どもに対するお金の教育は重要である。家庭でどのようなことに注意し、何を行えばよいかを具体例を学んだ。	8
合計	15企業(事業所) ※ラディアント2回、美濃市役所4回 実施	19講座			634